

鹿角高初の入学式

「歴史と伝統の礎築く」

花輪、十和田、小坂 3高校が統合



校舎の前で記念撮影をする
鹿角高の新生と保護者ら

花輪、十和田、小坂の3高校が統合して誕生した鹿角市の鹿角高等学校（佐藤貫校長）の入学式が8日、同校で開かれた。新生162人が真新しい制服に身を包み、高校生活のスタートを切った。

（本多恒順）

入学式で新生は、保護者や来賓ら約350人の拍手に迎えられて入場。佐藤校長は式辞で「学科やコースの枠を超え、互いに切磋琢磨して自ら掲げる目標の達成へ努力し続けてほしい。充実したかけがえのない3年間を過ごすことを期待する」と述べた。

さきがけ動画



新生を代表し、佐藤優衣さんは「何事にも一生懸命に在任生代表の佐藤結衣さん（20年）は「新たな仲間とともに、校舎を大事にしながら学び合っていく」と歓迎した。

入学式に臨む鹿角高の新生

鹿角高は普通科と産業工学科の2学科で構成し、花輪高校の校舎を一部改修して使用し、実習棟と多目的屋外運動場を新設した。新生151名を合わせた統合初年度の全校生徒数は495人。